



平成18年10月26日

各 位

会 社 名 株式会社 福岡銀行
代 表 者 取締役頭取 谷 正明
本 社 所 在 地 福岡市中央区天神二丁目13番1号
(コード番号 8326 東証第一部、大証第一部、福証)
問 合 せ 先 執行役員総合企画部長 吉戒 孝
(TEL.092-723-2622)
会 社 名 株式会社 熊本ファミリー銀行
代 表 者 取締役頭取 河口 和幸
本 社 所 在 地 熊本市水前寺六丁目29番20号
(コード番号 8553 福証)
問 合 せ 先 経営管理部長 黒瀬 英夫
(TEL.096-385-1116)

株式会社ふくおかフィナンシャルグループのグループビジョンの策定 および組織運営体制について

福岡銀行（取締役頭取 谷 正明）と熊本ファミリー銀行（取締役頭取 河口 和幸）は、両行株主の承認および関係当局の認可を前提として、共同株式移転の方式により平成19年4月2日（予定）に持株会社『ふくおかフィナンシャルグループ』を設立する準備を進めております。

今般、これまでににおける統合準備委員会での協議内容を踏まえ、両行の取締役会において経営統合後のグループビジョン（今後の展望・グループ経営理念・ブランド戦略・経営計画等）の策定および持株会社の組織運営体制を決定いたしましたので、以下の通りお知らせいたします。

1 . 経営統合による今後の展望

両行は、相互の営業ネットワークの拡大による顧客サービスの向上を実現し、金融サービスを通じて地域社会に対してより多くの貢献を果たすとともに、従業員の満足度を向上し、両行の企業価値を持続的に成長させることでステークホルダーの期待を超える金融グループの実現を目指してまいります。

両行は、相互のスピーディーな成長の実現に向け、より効率的に経営資源を活用するとともに、より有効に両行のブランド価値を高めることでさらに広範な金融サービスをさらに広域に展開してまいります。

2 . グループ経営理念

『ふくおかフィナンシャルグループ』は、福岡銀行および熊本ファミリー銀行と統一的な新しいグループ経営理念を共有し、日常における企業活動ならびに地域貢献活動を展開してまいります。

グループ経営理念

ふくおかフィナンシャルグループは、
高い感受性と失敗を恐れない行動力を持ち
未来志向で高品質を追求し
人々の最良な選択を後押しする
すべてのステークホルダーに対し
価値創造を提供する金融グループを目指します

3. グループシンボルマークおよびロゴタイプ

ふくおかフィナンシャルグループを表象するシンボルマークおよびロゴタイプを次のとおり制定いたします。

グループシンボルマーク・ロゴタイプ

シンボルマーク



シンボルマークのコンセプト

- 力強いボールドの書体に込めた『FFG』は、揺るぎない信頼感を表し、それを取り囲む躍動感溢れるサークルリングは、人と人、企業と企業、地域と地域、そして従業員同士をつなぐ『輪(和)』をイメージしたデザインとなっています。

ロゴタイプ

ふくおかフィナンシャルグループ
Fukuoka Financial Group

4. グループブランド戦略

ふくおかフィナンシャルグループ〔FFG〕は、グループ経営理念を共通の価値観として行動し、お客様、株主の皆様、地域社会、そして従業員にとって〔FFG〕が真に価値ある存在であり続けるための約束として、『コアバリュー』を表明し、ブランドスローガン『あなたのいちばんに。』を展開していきます。

今後は、グループ従業員が一丸となって『コアバリュー』を提供し、『あなたのいちばんに。』なるための新しいブランドの確立を目指します。

Core Value

いちばん身近な
いちばん頼れる
いちばん先に行く

ふくおかフィナンシャルグループは、

- 豊富な知識と情報を活かし、
- お客さまのために親身に心から傾聴、対話、そして協業し、
- 品格とユーモアを持って期待を超える提案を続けてまいります。

ブランドスローガンは、『コアバリュー』を一言に凝縮した〔FFG〕の想いです。

ブランドスローガン

あなたのいちばんに。

5. 経営計画

ふくおかフィナンシャルグループは、福岡銀行と熊本ファミリー銀行を中核企業として、相互に営業・管理面を含むビジネスノウハウを共有し、新たなビジネスモデルの展開を進めることで、各々の営業基盤において収益力の拡大強化、経営の効率化をスピーディーに進め、経営統合によるグループシナジー（相乗）効果を早期に実現させてまいります。

グループシナジー効果を織り込んだ目標とする主な経営指標等につきましては、今後、両行の中期経営計画の見直しを行い、来年2月を目処に策定するグループ中期経営計画と併せて公表する予定です。

なお、現時点における福岡銀行の中期経営計画に、熊本ファミリー銀行の収益予想修正を加えた統合後の主な経営指標の目安は下表のとおりとなります。

本経営指標は、暫定的な数値目安をお示しするものであります。

(金額単位 億円)

数値目安 (2行合算)	18年3月期(実績)			19年3月期(見込)			20年3月期(目安)			21年3月期(目安)		
	福岡	熊本ファミリー	合計	福岡	熊本ファミリー	合計	福岡	熊本ファミリー	合計	福岡	熊本ファミリー	合計
コア業務純益	584	138	722	600	115	715	640	140	780	700	150	850
当期純利益	302	50	352	300	440	140	320	100	420	350	100	450
不良債権比率	2.6%	7.6%	3.5%	-	-	-	-	-	-	1%台	2%台	1%台
自己資本比率	9.6%	9.3%	-	-	-	-	-	-	-	10%	9%	10%

【補足・留意事項】

- 20年3月期以降の各行別数値・指標の基礎データは以下のとおりです。
福岡銀行：現在の中期経営計画における計画数値
熊本ファミリー銀行：現在の予想数値に信用コストの削減効果および統合シナジー効果を勘案した数値です。
- 当期純利益には、統合による『のれん』の償却額を考慮しておりません。

6. 組織運営体制

ふくおかフィナンシャルグループは、グループ全体のガバナンス態勢の強化およびリスクコントロール態勢の確保、ならびに内部管理態勢の構築をはじめとした持株会社としての権能（子銀行およびグループ各社の経営管理）を適時適切に発揮するため、以下の経営機構・業務機構体制で運営にあたります。（別紙 組織体制図）

（1）持株会社の経営機構（コーポレートガバナンス体制）

ふくおかフィナンシャルグループには、以下の経営機構を置く予定としております。

【取締役会・取締役】

取締役は14名以下（社外取締役含む）とし、法令で定める事項の他、グループ経営計画の方針協議・決定等、グループ経営における重要な事項についての決議を行います。

【監査役会・監査役】

監査役は5名以下とし、取締役の職務執行状況の監査の他、監査部・会計監査人と緊密な連携を図りながら、グループ全体の業務および財産の状況等についての調査を行います。

【監査役室】

監査役制度を有効に機能させるため、監査役をサポートする専属スタッフを配置します。

【グループ経営会議】

取締役会で定める基本方針に基づき、グループ経営計画やグループ業務計画等の業務執行に関する重要な事項を協議します。

【グループリスク管理委員会】

グループ全体の各種リスク管理態勢に係る協議の他、資産ポートフォリオ管理、コンプライアンスに関する事項等についての協議・報告を行います。

（2）持株会社の業務機構

ふくおかフィナンシャルグループには、以下の業務機構・組織を置く予定としております。

【主な機能・役割】

機構・組織名	グループ	主な機能・役割
経営企画部	経営管理グループ 経営企画グループ 財務グループ 人事グループ コンプライアンスグループ 総務グループ 広報グループ	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ全体の経営管理、経営企画 ・グループの決算・予算の立案・管理 ・グループ全体の人事企画、人財育成 ・グループ全体のコンプライアンスの統括 ・株主総会、経費、庶務事項 ・広報活動の統括・企画推進
リスク統括部	リスク統括グループ 与信管理グループ リスク管理グループ	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ全体のリスク管理・運営方針の企画立案 ・債務者格付制度・与信管理諸規則等の制定・管理 ・各種リスクの計測・検証
格付審査室		<ul style="list-style-type: none"> ・債務者格付制度・自己査定に係る業務運用

【主な機能・役割】

機構・組織名	グループ	主な機能・役割
監査部	リスク監査グループ 業務監査室 与信監査室	・グループ全体のリスク監査・業務監査 ・グループの信用リスク関連の監査
秘書室		・秘書事項

以 上

本件に関するご照会先

福岡銀行 総合企画部 経営管理室 TEL 092 - 723 - 2622
 熊本ファミリー銀行 経営管理部 TEL 096 - 385 - 1116

ふくおかフィナンシャルグループの組織体制図

